

**事業名** [ せきかわゼミナール：大里峠新紙芝居制作 ]

**目的** 村に伝わる伝承を自ら調べ学び形にすることで、地域に興味を持ってもらう

**実施主体** 関川村教育委員会

**参加対象** 村内在住の20歳～40歳の方 **参加者数** 延べ280名

**回数** 週1回 40回 **日数** 40日 **時間** —

**場所** 関川村公民会館

**内容**

期日・時間		テーマ	講師等
1	平成26年4月1日～ 平成26年度内	大里峠紙芝居制作について (絵の作成)	—
	内容・方法	25年度中から継続活動として、大里峠紙芝居の完成を目指し活動する。 	
期日・時間		テーマ	講師等
2	平成26年4月1日～ 平成26年度内	大里峠紙芝居制作について (シナリオの作成)	—
	内容・方法	25年度中から継続活動として、大里峠紙芝居の完成を目指し活動する。 また、読み方・話し方の練習を行う。 	
期日・時間		テーマ	講師等
3			
	内容・方法		

**成果** ・前年度から引き続き制作活動を行い、今年度内に完成する目途がついた。自分達で村に伝わる昔話や伝説を調べることで、若い人が自分の住む村に興味を持つことが出来た。

**課題** ・今後は聞く人の記憶に留めてもらえるような読み方・話し方を練習していく必要がある。メンバーが入れ替わっても伝えていけるように残していかななくてはならない。

**問合せ先** 関川村教育委員会（担当 石山洋介） TEL0254-64-2134

**事業名** 旧小澤家住宅に泊まろう

**目的** 新潟市文化財に指定された旧小澤家住宅に小学生が宿泊し、古い日本家屋におけるかつての生活様式の一部を体験・学習する。

**実施主体** 新潟市中央公民館・旧小澤家住宅

**参加対象** 豊照・湊・栄・入舟小学校4年生 **参加者数** 18名

**回数** 1回 **日数** 2日 **時間** 14時間

**場所** 旧小澤家住宅・新潟市中央公民館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	8月18日（月） ～19日（火）	新潟市文化財旧小澤家住宅での宿泊体験を通して、かつての新潟の住まいと暮らしを体験する	長岡造形大学 教授 平山 育男 様 越後大郷からくり館 日根 之和 様 株式会社 博進堂 居城 葛明 様
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟市文化財である旧小澤家住宅の建物や庭園について、長岡造形大学の平山教授に解説していただきながら、建物見学をおこなった。</li> <li>・からくり人形を鑑賞した。</li> <li>・銭湯、蚊帳つり、お膳での食事など、昔ながらの生活を体験した。</li> <li>・2日目は中央公民館に移動して、振り返りを含めたワークショップをおこなった。</li> <li>・地域住民がスタッフとして18名加わっており、地域からも協力を得ている。</li> </ul>	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	内容・方法		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	内容・方法		

**成果** 市の文化財に宿泊するという貴重な体験を通し、小学生が自分たちの身近にある建物の価値に気付くことができた。また、複数校の児童が参加することから、他校の児童と交流を深めながらかつての暮らしを体験することができた。

**課題** 旧小澤家住宅との共催事業であり、事業実施には旧小澤家住宅と地域の全面的な協力により成り立っている事業であるため、事前に綿密な打ち合わせが必要である。また、来年度から対象の4小学校が統合するため、対象の小学校を拡大する予定としている。それに伴い、学校へ早めに事業趣旨説明を行うこととしている。

**問合せ先** 新潟市中央公民館事業係（担当：佐藤 仁宏）電話：025-224-2088

2014



新潟市文化財



きゅう おざわけ じゅうたく

# 旧小澤家住宅に泊まる

～古い日本の家で昔の暮らしを体験！！～

8月18日（月）午後1時30分～



からくり人形鑑賞も  
あるよ！

8月19日（火）午前11時30分まで

■対象 小学4年生 20名（湊・栄・入舟・豊照小学校 ※順不同）

\*申込者多数の場合は、主催者による抽選

■場所 新潟市文化財旧小澤家住宅（中央区上大川前通 12 番町 2733）  
せんとう かや

■内容 宿泊体験（銭湯体験や蚊帳体験などもあります）※裏面に日程表

■参加費 1,800 円（貸し布団代・食事代・銭湯代・保険代等）

■申込み 7月9日（水）までに下記申し込み用紙をクラス担任へ

\*参加・不参加の決定のご連絡を後日郵送します

主催・問い合わせ先	旧小澤家住宅（025-222-0300） 新潟市中央公民館（025-224-2088）
協力	千鳥湯・越後大郷からくり館・第四銀行住吉町支店

..... 切り取り .....

<申し込み用紙>

（ふりがな）

参加者名 \_\_\_\_\_ 小学校 4年 \*性別 男・女

生年月日 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日（※保険の加入に必要となります）

保護者名 \_\_\_\_\_

連絡先 〒 \_\_\_\_\_ 住所 新潟市中央区 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_（※緊急時に連絡がとれる番号）

**事業名****第20回里山学会**

「雪里における人と野生鳥獣との共存 -適切な鳥獣被害対策と保護管理に向けて-」

**目的**

十日町市の地域資源である里山の価値を見直し、その保全と活用の方法を専門家の方々と交えて探っていくことを目的とした。

**実施主体**

十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ

**参加対象**

一般

**参加者数**

50人

**回数**

1回

**日数**

1日

**時間**

2時間半

**場所**

松之山自然休養村センター 大会議室

**内容**

	期日・時間	テーマ	講師等
	11月16日（土） 13：30～16：00	「雪里における人と野生鳥獣との共存 -適切な鳥獣被害対策と保護管理に向けて-」	・NPO新潟ワイルドライフリサーチ 副会長 ・新潟大学自然科学系 助教 ・新潟県地域振興局 ・新潟県猟友会
1	内容・方法	<p>【基調講演】</p> <p>鳥獣害の最前線 -野生動物による農林業被害をふせぐためには-</p> <p>望月 翔太 氏（NPO 新潟ワイルドライフリサーチ 副会長／新潟大学 自然科学系 助教）</p> <p>【話題提供】</p> <p>「十日町地域における有害鳥獣駆除実績について」：小林 庄一 氏（十日町地域振興局健康福祉部）</p> <p>「猟友会からみた十日町市の鳥獣被害の現状」：池田 富夫 氏（新潟県猟友会 会長／新潟県猟友会十日町 支部長）</p> <p>【パネルディスカッション】</p> <p>テーマ：「雪里における人と野生鳥獣との共存」</p> <p>コーディネーター：小林 誠（「森の学校」キョロロ 研究員）</p> <p>パネリスト：望月 翔太 氏・小林 庄一 氏・池田 富夫 氏</p>	

**成果**

・今年には県内でツキノワグマの目撃情報や人身被害が目立ち、県民における「鳥獣被害」への関心が高い年でもあることや、十日町市内においてもイノシシによる農業被害の顕在化やニホンジカが目撃され始めたことから市民の関心も高く、多くの方々に来場いただいた。今後も、地域の博物館として地域ニーズをくみ取りながら、地域資源や地域の課題の発信に努めたい。

**課題**

・来場者へ事前に質問用紙を配布し、パネルディスカッションの円滑な進行に努めた。

**問合せ先**

十日町市越後松之山「森の学校」キョロロ（担当：小林 誠）Tel:025-595-8311

十日町市立里山科学館  
越後松之山「森の学校」

キョロロ。

ヒトにもケモノにも  
やさしい雪里のカタチ  
みんな考えてみませんか？

©太田吉厚

## 第20回里山学会

# 雪里における人と野生鳥獣との共存 —適切な鳥獣被害対策と保護管理に向けて—

2014 11/16(日) 13:30-16:00 (開場 13:00)

松之山自然休養村センター

**入場無料**

- |             |                                                                                  |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 13:30~13:35 | 開会のあいさつ                                                                          |
| 13:35~13:45 | 学会趣旨説明 小林 誠 (森の学校キョロロ 研究員)                                                       |
| 13:45~14:30 | 基調講演 「鳥獣害の最前線 —野生動物による農林業被害を防ぐためには—」<br>望月 翔太 氏 (NPO 新潟ワイルドライフリサーチ 副会長)          |
| 14:30~14:45 | 話題提供 「十日町地域における有害鳥獣駆除実績について」<br>小林 庄一 氏 (新潟県十日町地域振興局健康福祉部)                       |
| 14:45~15:00 | 話題提供 「猟友会からみた十日町市の鳥獣被害の現状」<br>池田 富夫 氏 (新潟県猟友会 会長 / 新潟県猟友会十日町 支部長)                |
| 15:00~15:10 | 休憩 10分                                                                           |
| 15:10~15:55 | パネルディスカッション 「雪里における人と野生鳥獣との共存」<br>コーディネーター：小林 誠<br>パネリスト：望月 翔太 氏・小林 庄一 氏・池田 富夫 氏 |
| 15:55~16:00 | 閉会のあいさつ                                                                          |

お問い合わせ 十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ  
Tel. 025 - 595 - 8311 (詳細は裏)

主催 / 十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ

**事業名** [ キョロロ研究員ミニ講演会 ]

**目的** キョロロ研究員および館長による地域の自然や各々の調査・研究活動などについての講演を通して、市民の地域の自然への興味関心を高める。

**実施主体** 十日町市越後松之山「森の学校」キョロロ

**参加対象** 市民一般（市内外を問わず） **参加者数** 延べ59人

**回数** 2回 **日数** 2日 **時間** 3時間

**場所** 十日町情報館、松之山自然休養村センター

**内容**

	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月22日（水） 19:00～20:30	講演1「雪里が育む十日町市の貴重な“昆虫” 紹介します」 講演2「ブッポウソウの保護活動」	講演1：鶴智之（キョロロ研究員） 講演2：村山暁（キョロロ館長）
	<b>内容・方法</b>	講演1：十日町市内に生息する昆虫の特徴や、絶滅が危惧される種の生態および現状、保全に向けての課題などについて紹介した。 講演2：十日町市松之山で実施されている、絶滅が危惧されている野鳥「ブッポウソウ」の保護活動の成果と課題、活動を通して明らかとなった育雛行動などについて紹介した。	
	期日・時間	テーマ	講師等
2	10月29日（水） 19:00～20:30	講演1「美人林の“今”を知ろう」 講演2「アリの巣内は鬼ばかり!?ありんこ社会にみられる様々な対立と協調」	講演1：小林誠（キョロロ研究員） 講演2：岩西哲（キョロロ研究員）
	<b>内容・方法</b>	講演1：十日町市の重要な観光名所である「美人林」が現在抱える安全上、森林機能上の問題を、新潟大学との協働調査の結果に基づいて紹介した。 講演2：身近な昆虫であるアリの社会に見られる様々な個体間の対立や、対立を抑制する社会維持機構などの紹介を通して、身近な生物への興味関心の向上を図った。	

**成果** ・異なる2つの地域の会場で実施したことにより、幅広い市民から参加していただくことができた。  
・講演者それぞれが専門分野を活かすことで、バラエティに富んだ内容の講演会となり、様々な切り口から地域の自然の魅力や課題を紹介することができた。

**課題** ・今後、参加者アンケートなどによる講演内容の評価や参加者のニーズの調査も行っていく必要がある。  
・更なる参加者の増加を目指し、より様々な媒体を通じた広報を行っていきたい。

**問合せ先** 十日町市越後松之山「森の学校」キョロロ（担当：岩西 哲）Tel:025-595-8311

キョロロ研究員ならではの  
専門的な話が聞ける！



2014 十日町市立松之山自然館  
越後松之山「森の学校」 キョロロ研究員  
ミニ 三二 員  
etc.  
講演会

第1回 10 / 22 (水)

日時 19:00 ~ 20:30  
会場 十日町情報館・視聴覚ホール  
参加費 無料

講演1

雪里が育む  
「十日町市の貴重な  
“昆虫” 紹介します」



鶴智之 (研究員)

講演2

「ブッポウソウの  
保護活動」  
～目の当たりにした  
子孫を残す厳しさ～



村山 暁 (館長)

参加特典 キョロロが出版した冊子の中から  
お好きなものを1冊プレゼント♪

十日町市の自然の  
楽しみ方が分かります！

「森の学校」キョロロの研究員たちが、各々の専門分野や日頃の調査活動、十日町市の自然の魅力等についてわかりやすく紹介する「ミニ講演会」を今年も開催します。

昨年から、キョロロ館長も講演者として加わり、十日町情報館と松之山自然休養村センターの2会場で2人ずつ講演します。

参加いただくと、見慣れているはずの自然がきっと新鮮なものに見えてきますよ。ぜひ気軽にご参加ください！

第2回 10 / 29 (水)

日時 19:00 ~ 20:30  
会場 松之山自然休養村センター  
参加費 無料

講演1

「美人林の“今”  
を知ろう」



小林 誠 (研究員)

講演2

アリの巣内は鬼ばかり!?  
「ありんこ社会にみられる  
様々な対立と協調」



岩西 哲 (研究員)

☎ 問い合わせ先：「森の学校」キョロロ 025-595-8311

**事業名**

〔 五泉ジュニア検定 〕

**目的**

子供たちが五泉市の歴史や文化、産業を楽しく学び、「ふるさと五泉」に誇りと愛着をもってもらおう

**実施主体**

五泉ジュニア検定実行委員会

**参加対象**

小学校4年生から6年生の希望者

**参加者数**

44名

**回数**

1回

**日数**

1日

**時間**

午前9時～午前10時

**場所**

五泉南小学校、愛宕小学校、総合会館

**内容**

	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月29日(火) 午後3時30分～ 午後4時30分	第1回五泉ジュニア検定実行委員会	
	内容・方法 実行委員17名(市内小学校10校から各1名、商工観光課など関係する7課から各1名)及び事務局(生涯学習課)で五泉ジュニア検定事業実施計画(案)について協議 検定日時、対象、出題形式、実施体制等について検討		
2	9月17日(水) 午後3時30分～ 午後4時30分	第2回五泉ジュニア検定実行委員会	
	内容・方法 実行委員及び事務局で、ジュニア検定の問題、実施要項(募集要項)、合格証・認定バッジ等について協議		
3	11月6日(木) 午後3時30分～ 午後4時30分	第3回五泉ジュニア検定実行委員会	
	内容・方法 実行委員及び事務局で、ジュニア検定申込状況、検定実施体制、検定問題の最終確認、採点作業の体制について、協議・決定  (ジュニア検定実施状況写真)		

**成果**

五泉ジュニア検定 11月15日(土)午前9時～午前10時(検定時間9時20分～10時) 4者択一式、50問 受験者数44名、合格者23名(50点以上を合格とした。) 受験者は、五泉市に関する四択問題に真剣にとりこんでいた。寺子屋指導員13名からボランティアとして協力いただき、実施することができた。受験者が44名と少なかった。点数も最高64点、最低26点、平均点が49.5点と予想より低かった。問題が子供たちにとって難しかったと考えている。受験者を増加させ、平均点を80点程度にする問題を作成しなければならない。

**課題****問合せ先**

五泉市教育委員会 生涯学習課 生涯学習推進係 担当：松尾寿弘 TEL 0250-42-5195

**事業名** [ 湯沢の里山魅力探し講座 ]

**目的** 湯沢の美しい自然に楽しく触れあいながら森の大切さや面白さを感じる。

**実施主体** 湯沢町公民館

**参加対象** 町内在住、在勤者 **参加者数** のべ87名

**回数** 7回 **日数** 7日 **時間** のべ21時間

**場所** 湯沢町公民館他

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月8日 9:00~12:00	里山ってなに？	森林インストラクター 高橋 正明
	内容・方法	植物の分類や構造から学び、里山とは何なのか、その魅力、湯沢の自然について考える。	
2 〜 7	6月12日、7月10日、 8月7日、9月11日、 10月9日、11月13日 9:00~12:00	湯沢の里山体験	森林インストラクター 高橋 正明
	内容・方法	湯沢町内のトレッキングコースや滝などを散策し、実際に自然にふれ自然と親しみより正しい知識を学習する。	

**成果** ・身近の山の中で起きている現象や、同じ町でも各地区の自然の違いを改めて知ることができた。

**課題** ・現地での研修のため、天候により実施できないことがある。  
・雪山散策の要望があり、冬季の開催の検討をしたい。

**問合せ先** 湯沢町公民館 熊谷健志 (TEL 025-784-2460)

**事業名**

〔 阿賀野市生涯学習ガイド指導者編「まちの達人」作成 〕

**目的**

市民の生涯学習活動に役立つように、講座・講習会・教室等で講師としてご協力をいただいた方々の情報を冊子にまとめ、配布する。

**実施主体**

阿賀野市 民生部 生涯学習課

**掲載人数**

108人

**発行**

平成26年4月

**内容**

回	期間	内容	分野別名簿数(複数登録有)
1	平成26年4月～平成28年3月(2年間その後改訂予定)	市主催等の講演・教室などに講師や指導者を紹介、各団体及び学校等関係機関の各種研修・講座に活用してもらう。	生涯学習全般 24 社会・歴史・経済 6 自然科学 8 産業・技術 5 文化教養趣味 40 スポーツ・レクリエーション 20 家庭・市民生活 34 ボランティア 29
	内容・方法	<p>(1)掲載の対象 ①平成24・25年度に教育委員会及び市役所各課(局)が開催したさまざまな事業において、講師・指導者・助言者などとしてご協力いただいた県内在住または在勤の方。 ②その他、市教育委員会及び市役所各課(局)から、生涯学習の指導者として特に推薦のあった方。 ③市の名簿掲載に承諾をいただいた方。</p> <p>(2)掲載の方法 ・指導内容ごとに分類し、50音順にまとめている。</p> <p>(3)情報の収集 ・各課(局)に実績報告書の作成を依頼してとりまとめている。 ・生涯学習課で実施している「家庭教育ゆめ事業」の報告書から講師名を拾い出し、文書(返信)にて掲載の確認を実施。</p> <p>(4)情報の利用 ①原則、掲載されている方への依頼は直接本人と交渉となるが、掲載者の希望が有れば生涯学習課を経由して依頼している。 ②冊子は市役所各課(局)、市内の小中学校、幼稚園・保育園に配布。公民館・博物館・図書館等の窓口置き希望者にも配布。市ホームページにも掲載している。</p>	

**成果**

・市民や学校等関係機関からの問い合わせに対して速やかに情報が提供され、生涯学習の推進に役立っている。

**課題**

・講師の高齢化等により、新規の講師発掘に向けた関係機関等との連携が必要。

**問合せ先**

阿賀野市民生部 生涯学習課社会教育係(担当:鈴木 明) TEL:0250-62-5322

平成26・27年度

阿賀野市 生涯学習ガイド 指導者編

# まちの達人

指導者108人を掲載



阿賀野市 生涯学習課

